農資料

東京 2020 大会参画プログラム「持続可能な農林水産業推進プロジェクト」について

令和元年６月２５日
農　林　水　産　省

１．目的

GAP(Good Agricultural Practice：農業生産工程管理)等の認証を取得した食材の選手村での活用に向けた取組を行うことで、持続可能性に配慮した我が国農林水産業の取組を発信し、持続可能な農林水産業の振興に向けて更なる機運の醸成につなげる。

２．参加の申請及び登録

上記１．の目的に賛同し、本プロジェクトへの参加を希望する都道府県及び市町村は、大会組織委員会（以下、組織委員会）のホームページに掲載される応募申請フォームに必要事項を記入し、申請する。

農林水産省は組織委員会とともに申請内容を審査の上、当該申請自治体をプロジェクト参加自治体として登録する。

３．参加要件

プロジェクトへの参加に当たり、以下の取組のうち１つ以上を行うことを条件とする。

①選手村への食材供給の意向を示していること。
（例：政府が実施する食材供給意向調査（第２回）への回答等）

②調達基準を満たす認証取得に向けた取組を実施していること。
（例：農林水産省予算等を活用した認証取得の推進等）

③地域の関係者からなる協議会を設置する等の円滑な食材供給に向けた体制の整備に取り組んでいること。

④その他、認証取得国産食材の供給に向けた機運醸成に資する取組を実施していること。

４．効果

プロジェクト参加自治体については、組織委員会ホームページの「大会の飲食」のページにおいて、自治体名を紹介する。

※　特に優れた取組を行った自治体に対する感謝状の贈呈など、本プロジェクトを通じた機運醸成につながる取組も検討中。

５．プロジェクトロゴマークの使用

本プロジェクトのロゴマークは主催者である組織委員会及び農林水産省のみが使用可能であるため、プロジェクト参加自治体による独自の活動においてロゴマークを使用する場合は、参画プログラムのルールに基づき、別途組織委員会への申請が必要となる。

６．今後の予定

組織委員会ホームページの掲載日時等、詳細については引き続き調整する。

＜お問い合わせ先＞
農林水産省
食料産業局食文化・市場開拓課
TEL：０３－３５０２－５５１６